

Reeflive 社製 製品でポンプのトラブルが起きた際の確認事項

ここは、Reef live 社製 DC ポンプを採用している機種で、ポンプの調子が悪かったり、液晶画面に数字以外が表示されてポンプが動かない場合などに、おこなっていただく手順を解説します。ポンプに異常が見られた際には、ポンプの清掃と併せて下記の操作をおこなってください。

1. 正しいコントローラー設定の確認

Reef live 社製 DC ポンプでは、出力設定を変えることによって使用電力の異なる様々なポンプを制御できる専用コントローラーが採用されています。その出力設定は各機種、コントローラー別に以下のようにプログラムされ、数字化されています。以降の操作を開始する前に、ご使用いただいている機種・コントローラーでの正しい設定番号が何番であるかをご確認ください。同じ機種でもロットによって付属しているコントローラーが異なるのでご注意ください。この設定番号が接続されているポンプに適したものでない場合は、問題の原因となります。

| 機種名 | ポンプ名 (ポンプ 尾部、もしくはコ ントローラー背面 のシールに記載) | 付属コントローラーの種類別各設定番号 | |
|------------------------|---|--------------------|------|
| | | タイプA | タイプB |
| Inspire150 | SP300 | 3 | |
| Inspire200 / V-Spec200 | SP400 | 4 | 4 |
| Inspire300 / V-Spec300 | SP800 | 5 | 5 |
| Inspire500 / V-Spe500 | SP1200 | 6 | 6 |
| Inspire200 / V-Spec200 | PW400 | | 3 |
| Inspire300 / V-Spec300 | PW800 | | 4 |
| Inspire500 / V-Spe500 | PW1200 | | 6 |
| Inspire800 | SP1500 | 7 | |
| Inspire1500 | SP1800 | 8(液晶の文字色が青のタイプ) | |
| Inspire1500 | SP1800 | 4(液晶の文字色が緑のタイプ) | |
| Inspire2200 | SP2400 | 7 | |

■コントローラーの設定確認手順

ここでは、コントローラー上の各ボタンを、向かって左側から順に、『電源ボタン』『マイナスボタン』『プラスボタン』『一時停止ボタン』と呼称します。

以下の操作は通電させた状態でおこなう為、濡れた手での操作は絶対に避けてください。

1. 通電状態で『電源ボタン』を押し、コントローラーの電源をオフにしてください。
2. コントローラーの『マイナスボタン』を長押ししている状態で、液晶画面に数字が点滅するまで『プラスボタン』を長押ししてください(約5秒間)。
3. この時点滅する数字が、ポンプに合わせて設定されている設定番号になります。もしも番号が設定されているべき数字と異なる場合は、『マイナスボタン』『プラスボタン』で値を変更してください。
4. 設定番号が正しいことを確認したら、『一時停止ボタン』を1回押して、写真1の表示にしてください。



写真1

5. もう一度『一時停止ボタン』を押すと、下記のどちらかの表示になります。



写真2(正常状態)



写真3(エラー状態)

6. 写真2の表示であった場合、そのままコントローラーの『電源ボタン』で電源をオフにし、再度ボタンを押して電源をオンにすれば、作業は終了です。
7. エラー状態(写真3)になった場合は『プラスボタン』を何回か押して、写真2の表示に変更してください。その後は手順6の通りに、動作を再開させてください。